

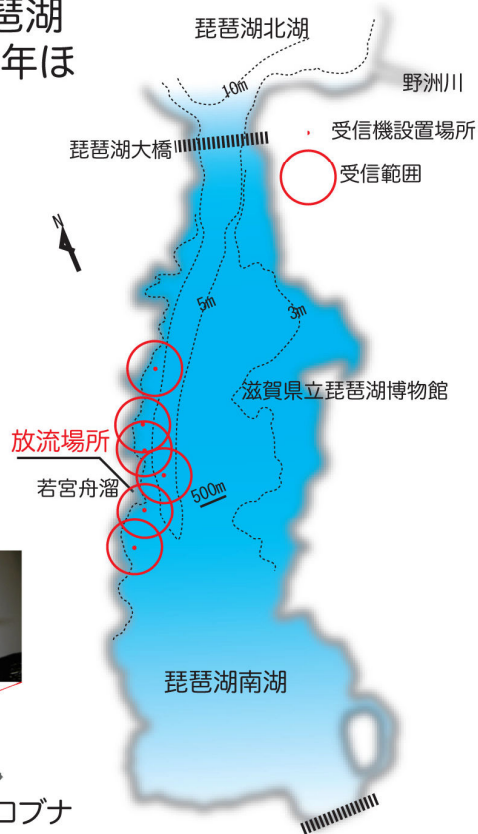
コイとフナを追いかける!

滋賀県立琵琶湖博物館・近畿大学・北海道大学

我々研究グループは発信機を使った標識放流で琵琶湖のコイ・フナの生息場所を調査しています。最長で約2年ほどの追跡に成功しています。これまでの成果として、

- ・コイ 決まった時間帯に特定の場所へ移動
遊泳水深：昼は深くて夜は浅い
急な水温低下で接岸する(夏季)
- ・ギンブナ 冬～初夏にかけて放流場所へ移動

などを把握することが出来ました。



放流した魚 背側後方にタグ(黄・橙)

